

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 2月 22日

事業所名:アイ. プレイス

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			活動スペースとして、一人当たり11.8㎡。学習スペース、活動スペース等十分な広さが確保されている。
	2 職員の配置数は適切であるか	8			基準以上の職員配置を行っている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		1	玄関の段差については板を置いて段差を解消している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2		4	日々のミーティングや会議の中で行っていく。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者の意見は真摯に受け止め、業務改善に役立てる。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			HPIにて公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	第三者評価は現在予定はないが、今後必要であれば検討する
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			自主参加を促し、勤務扱いや手当を支給している。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			子どもや保護者のニーズを常に把握し、変化が生じた場合は随時計画の変更を行っている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		1	全事業所で共通の様式を活用している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		3	臨時職員を含め全職員で話し合いを行い立案していく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			児童の興味関心、ニーズに合わせて計画している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			1	平日は個別の学習課題をメインに行っている。平日以外や長期休業中においては、調理や外出等をメインに放課後ではできないプログラムを取り入れている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			児童個々の成長過程やニーズに合わせて作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		3	朝、ミーティングを行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		3	1日の活動状況や学校、保護者からの連絡および情報を職員間で共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々の支援の中での様子や変化については、記録を取るとともに振り返りや検証を行っている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		1	定期的に会議を行うとともに随時状況に応じたスモール会議を行っている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			ア. 自立支援と日常生活の充実のための活動。イ. 創作活動。エ. 余暇の提供。を組み合わせ支援を行っている。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など	
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	6		児童発達支援管理責任者が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っているか	6		学校から毎月予定表をいただいている。いただいていない学 校については連絡を取り、調整を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか	3		3	該当児童無し。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	2		2	相談支援機関を介して情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	4		1	該当児童無し。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	3		2	必要に応じて今後の実施を検討したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	2		3	保護者の心情等を配慮し現在は機会を設定していない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	2		1	児童発達支援管理責任者が委員となっている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	6			連絡帳、送迎時の引継ぎ、電話による相談や担当者会議等 を通じて共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	2		2	上記に同じ。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	5			事前面談、契約時に説明。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	4		1	30と同じ。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	5			父母の会はないが、父母の集まる場所に事業所を提供して いる。保護者同士の連携については、ニーズの把握等今後の課 題である。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	6		1	迅速な対応を心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	4			事前に文書にて各家庭に配布している。行事や活動につい てはHPに掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			雇用契約時に文書に署名捺印をしてもらっている。また、年1回研修会 を開催。個人情報が記載されている書類等は鍵付きの書庫等に保管し ている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	5			言葉だけでなく文字や絵カード等の視覚的な配慮を行って いる。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	5			行事については、自治会を通じて地域に周知している。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標・工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			見えやすいところに掲示を行っている。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			各回とも消防署の協力を得て避難訓練や消火訓練を行っている。その様子についてはHPに掲載している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		1	虐待研修に参加させ、参加できなかった職員向けに復命研修を行い、周知している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			4	現在対象となる児童はいない。今後対象児童が利用した場合は検討していく。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		4	現在対象となる児童はいない。今後対象児童が利用した場合は検討していく。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		2	報告書を作成している。回覧を行い情報を共有していく。